

かわせみ

2020
第84号
(1月1日発行)



お知らせ

バードウォッチングの季節になりました。冬鳥たちが戻っています。
双眼鏡を持って丸山公園を歩いてみませんか。

自然学習館では双眼鏡の貸出を行っています。(無料)
1～3月は「バードウォッチング入門」教室も行っていきます。



上尾市自然学習館

〒362-0065

上尾市大字畔吉178

TEL048-780-1030



1月 バードウォッチング入門 ①

初心者を中心に、ジョウビタキやツグミなど冬鳥を中心に公園の鳥を観察します。

- ◆日時：1月19日(日) 9時30分～12時
- ◆定員：12人 (小学生以下は保護者同伴)
- ◆参加費：無料
- ◆持ち物：双眼鏡(貸し出しあり) ※雨天中止
- ◆服装：活動しやすい服装
- ◆申込み：1月5日(日)から(市外の方 翌日から)



新春草木染～桜の枝で草木染～

桜の枝を使ってシルクのストールを薄紅色に染めよう

- ◆日時：1月24日(金) 9時30分～12時
- ◆定員：16人
- ◆参加費：2000円
- ◆持ち物：エプロン、厚手のゴム手袋、使用済みタオル
- ◆服装：汚れてもよい服装
- ◆申込み：1月5日(日)から(市外の方 翌日から)



イメージ

大人のバードウォッチング

冬鳥を中心に目と耳を使って公園の鳥を観察します。

- ◆日時：1月30日(木) 9時30分～12時
- ◆定員：12人
- ◆対象：18歳以上の方
- ◆参加費：無料
- ◆持ち物：双眼鏡(貸し出しあり) ※雨天中止
- ◆服装：活動しやすい服装
- ◆申込み：1月5日(日)から(市外の方 翌日から)



2月 食文化～家族で手打ちそば

地粉を使って親子でそばを打ち、試食します。

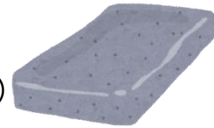
- ◆日時：2月15日(土) 9時30分～12時30分
- ◆定員：16人
- ◆参加費：800円(1食)
- ◆持ち物：エプロン、三角巾、手拭タオル、
- ◆申込み：2月1日(土)から(市外の方 翌日から)



食文化～生芋からこんにやくを作ろう

生のこんにやくイモをすりおろし、刺身こんにやくを作り試食します。

- ◆日時：2月22日(土) 9時30分～12時
- ◆定員：16人(小学生以下は保護者同伴)
- ◆参加費：500円
- ◆持ち物：エプロン、三角巾、厚手のゴム手袋、おろし金、持ち帰り用容器(1000ml位)
- ◆申込み：2月1日(土)から(市外の方 翌日から)



バードウォッチング入門②

初心者を中心に、カワセミやカシラダカなどを観察します。

- ◆日時：2月23日(日) 9時30分～12時
- ◆定員：12人 (小学生以下は保護者同伴)
- ◆参加費：無料
- ◆持ち物：双眼鏡(貸し出しあり) ※雨天中止
- ◆服装：活動しやすい服装
- ◆申込み：2月1日(土)から(市外の方 翌日から)



3月 早春の草花を見つけてみよう

草花や昆虫などを観察しながら園内をまわります。

- ◆日時：3月20日(金、祝) 9時30分～12時
- ◆定員：12人 (小学生以下は保護者同伴)
- ◆参加費：無料
- ◆服装：活動しやすい服装
- ◆申込み：3月1日(日)から(市外の方 翌日から)



絵手紙教室

楽しみながら絵手紙を作ろう!

- ◆日時：3月21日(土) 9時30分～12時
- ◆定員：15人 (小学生以下は保護者同伴)
- ◆参加費：2000円
- ◆持ち物：お手拭きタオル
- ◆申込み：3月1日(日)から(市外の方 翌日から)



上尾丸山公園の鳥たち

展示ロビーにて「上尾丸山公園の鳥たち」

上尾丸山公園、自然学習館周辺の野鳥の写真やはく製を展示しています。

冬は葉っぱが落ちて見通しもよくなり野鳥観察を始めるには絶好の季節です。「バードウォッチング入門」では初心者の方も大歓迎です。お気軽に参加して下さい。

展示期間：12月7日(土)～R2年1月19日(日)



各教室の申込みについて

- ◎受付初日市内在住の方：9時～17時
2日目から市外の方
- ◎教室申込：電話で申し込んでください。
(電話：048-780-1030)
- ◎有料の教室：参加費は教室当日にご持参ください。(欠席の場合、キャンセル料を頂く場合有)
- ◎雨天中止と記載されていない教室は、すべて雨天実施です。

自然観察会

自然学習館では、自然学習館周辺で自然観察を行っています。四季おりおりの自然を身近に感じられる楽しいひとときを、自然学習協力員と一緒に過ごしてみませんか。
子供から大人までどなたでも参加できます。

- ◎開催日：毎週土曜日・日曜日 ※雨天実施(自然学習教室の開催日を除く)
- ◎時間：午前は10時30分から。午後1時30分から。所要時間は約1時間。
- ◎受付：当日、自然学習館の受付にて。午前は10時から。午後は1時から。
- ◎参加費：無料

グリーンアドベンチャー

丸山公園内に約30分間で1周できるグリーンアドベンチャーコースがあります。コースを巡りながら名札の付いている木について学んだり、番号札の付いている木の名前を答えるという、自分が主体となって木を学習する仕組みです。
いつでも体験できますので、どんどんチャレンジしてください。
自然学習館の受付で午前9時から午後4時まで受け付けています。



◆ 豆 知 識 ◆

● 雉(きじ)

時々見かける「雉」について、皆さんはどんなことをご存知ですか。例えば、一万円札の裏面につがいの雉が印刷されていたことでしょうか。それとも、「妻恋い、子恋い、家族愛、夫婦愛」のイメージ等が想像できることでしょうか。

短歌・俳句の中で、昔人は次のように歌っています。

春の野に あさる雉(きじ)の 妻恋ひに おのがあたりを 人に知れつつ (大伴家持)
むさし野の 雉子(きじこ)やかに 子を思う けぶりのやみに 声まどうなり (後鳥羽院)
父母の しきりに恋し 雉子の声 (松尾芭蕉)

また、「朝、雉が鳴くは晴れ 夜、鳴くは地震の兆し」

「者岩時(ものいわじ) 父は長柄の人柱 鳴かすば雉も討たれざらまし」

などという言い伝えもあり、昔話「桃太郎」のお供をする雉は人間にとり大変身近な生き物でした。

雉は 1947 年(昭和 22 年)、日本の国鳥に指定されました。人里近くに住む雉は、田んぼのあぜ道や日当たりのよい傾斜地、藪付近等で見ることができます。翼が短く、飛翔力も弱く、地上を歩き、主に草の種子や芽、葉、昆虫等を食します。

雉の雄の体長は約 80cm、赤い顔(羽や毛がなく皮膚が出ている)で長目の尾、尾羽は灰褐色に黒い横縞模様、背には艶のある黒、翼は褐色で黄色や黒模様、全体的には艶のある濃い緑色が特徴です。

また、雌は体長約 60cm、短い尾で全身は褐色、淡い色が斑模様となっています。

これからの季節、昔人が詠んだという歌等を想像しながら、つがいの雉を見つけに出かけてみませんか。



きじの雄



きじの雌